

ガザ地区におけるジェノサイド犯罪の 防止と処罰に関する条約適用の申立て (南アフリカ対イスラエル)

国際司法裁判所規程第 41 条ならびに国際司法裁判所規則第 75 条および
第 76 条に基いた仮保全措置の変更および提示を求める緊急の請求

目次

I. 緒言.....	1
II. 概観.....	2
III. ガザの情勢における新たな事実と諸変化.....	3
IV. 国際司法裁判所決定に対する仮保全措置の追加/変更の要請.....	11
V. 追加的/修正的な仮保全措置の提示条件.....	13
結論.....	16

I. 緒言

1. 南アフリカ共和国(以下「南アフリカ」)は、イスラエルによるラファへの軍事攻撃が続いている結果、ジェノサイド犯罪の防止と処罰に関する条約(「ジェノサイド条約」)に基づき、ガザのパレスチナの人々を深刻かつ回復不能な権利侵害から保護し、および南アフリカの権利を保護するため、ガザ地区におけるジェノサイド犯罪の防止と処罰に関する条約適用事件(南アフ

リカ対イスラエル)に関し、遺憾ながら本裁判所に緊急命令を改めて求める必要があると判断した。

II. 概観

2. 南アフリカによる本請求は、以下に定める状況の変化および/または新たな事実に基づき、裁判所規程第 41 条、ならびに裁判所規則第 73 条(1)、第 74 条(1)、第 75 条(1)および(3)および/または第 76 条(1)に従い、さらなる仮保全措置を提示すること、および/または以前の仮保全措置を修正することを本裁判所に緊急に求めるものである。南アフリカはまた、裁判長に対し、第 74 条(4)に従い、本裁判所が南アフリカの申立書に関して下すいかなる命令もその適切な効力を発揮できるような行動をイスラエルに求めるよう緊急に要請する。

3. 本裁判所がすでに提示した仮保全措置は、本請求の根拠となる状況の変化および新たな事実に対する「完全に対処」¹をなしえない。

4. イスラエルによるラファへの攻撃によってもたらされた状況、およびそれがガザへの人道的物資と基本的サービス、パレスチナの医療システムの存続、そして集団としてのガザのパレスチナの人々の存続にもたらす極度のリスクは、主たる現況を悪化させただけでなく、ガザのパレスチナの人々の権利に回復不能な損害を現にもたらしている新たな事実となっている。これは、裁判所規則第 75 条(3)および第 76 条(2)にいう、本裁判所の 2024 年 3 月 28 日命令以降のガザにおける状況の変化に該当する。

5. ガザの状況の変化は、全体として少なくとも 3 つの重要な点に現れている。第一に、ラファは今や、ラファの居住者とイスラエルの行動によって避難してきた人々の合わせて 150 万のパレスチナ人にとって、事実上ガザにおける最後の避難所であり、居住、公共政権、医療を含む基本的公共サービスが提供可能なガザにおける最後の中心地である。第二に、ラファとケレム・シャローム(カレム・アブ・サレム)検問所を管理することで、イスラエルは今、ガザへの出入国を直接、完全に管理し、ガザ住民の生存がかかっている人道支援および医療用物資、生活物資、燃料の搬入をすべて遮断し、医療目的の退出さえも阻止している。第三に、残された住民と医療施設は、最近の証拠からわかるように避難地区が絶滅地区として扱われていること、ガザの他の病院での大量破壊と集団墓地の出現、さらにイスラエルが「殺害リスト」を特定するために人工知能(AI)を使用していることから、極度のリスクにさらされている。この 3 つはいずれも、本件で争点となっている諸権利に回復不可能な損害を与える最も重大かつ緊急のリスクをもたらすものであり、緊急の介入と調査が必要である。

¹ South Africa v. Israel, Provisional Measures, Order of 28 March 2024, p. 7, para. 23.

III. ガザの情勢における新たな事実と諸変化

6. イスラエルによるラファへの軍事攻撃によってもたらされたガザの状況の変化は、ラファがガザでは最後の、イスラエルによる破壊が壊滅的レベルに達していない人口集中地であり、したがってガザのパレスチナ人にとって最後の避難所であるという事実と関連している。

7. 150 万人の避難民やラファの人々が避難できる安全な場所がないだけでなく、ガザの多くの地域が瓦礫と化したため、ラファが同じように破壊されれば、ガザの面影も、ガザでパレスチナの人々が生活を存続できる見込みもほとんどなくなるだろう。ラファにはまだ部分的に機能しているガザで最大の病院がある。イスラエルがガザの他の地域の病院に対して行ったのと同様の攻撃がラファの病院にも行われれば、すでに崩壊しているガザの医療システムに致命的な打撃を与えることになる。イスラエルが接収し、現在閉鎖されているラファの2つの検問所は、生命にかかわる人道援助やその他の物資がガザに入るための主要な入口であり、また人道支援者、医療従事者、医療目的の避難民、紛争から逃れてきたパレスチナの人々を含むあらゆる人々が通る出入口でもある。イスラエルがこれらの検問所を占拠したことで、イスラエルはガザへの出入りをすべて管理することになった。その検問所が現在は閉鎖されたことで、ガザは外界から完全に隔離され、ガザへの援助物資搬入とガザ内での輸送がさらに困難になった。ガザにおける人道支援の主要な拠点であるラファがもし陥落すれば、ガザ全域も同様となるだろう。国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）の広報担当者が2024年5月8日にラファから述べたように、「（ガザの）住民は生命維持装置につながれている。ただしその装置は故障しかかっている」²。本要請が明らかにしているように、ガザのパレスチナ人の生存を確保するためには、緊急の仮保全措置が必要である。

8. 国際司法裁判所の裁判官各位も、ガザの状況に関する報道を見聞きしているだろう。多くの追加情報が収集されて本裁判所に提出されうるし、またイスラエルの最新報告書への回答として南アフリカから本裁判所に提出されうるものである。しかし、状況は刻々と変化しており、本要請の緊急性は極めて高いため、南アフリカは事実の重要事項を要約すれば、本要請を裏付けるに十分であると考えられる。本裁判所がさらに情報を必要とするのであれば、南アフリカは可能な限り早急に情報を提供するよう努める。

9. 2024年5月6日から7日にかけて、イスラエルはラファへの軍事侵攻を開始した。ラファでは、避難を余儀なくされ恐怖に怯える120万以上のパレスチナ人（そのうち推定60万人は18歳

2 “‘They fear what’s coming’: How Israel’s Rafah escalation is affecting civilians and the aid response (Interview with UNRWA’s Director of Planning, Sam Rose)”, The New Humanitarian (8 May 2024), <https://www.thenewhumanitarian.org/interview/2024/05/08/israel-rafah-escalation-civilian-aid-response>.

以下で、多くは身体障害があり多くは孤児である) が、安全な場所を失い、イスラエル軍の厳しい継続的な攻撃を受けていた。³ この侵攻自体がそれまでの2週間にわたったイスラエル軍によるラファへの強化爆撃に続くものであり、⁴ ラファではそれ以前から数十万人のパレスチナ人が安全のために避難するようイスラエルから命じられていた。⁵ ラファ東部に住む推定10万人のパレスチナ人は、その多くがすでに9回以上の避難を余儀なくされており⁶、避難までの猶予は15時間足らずしか与えられず⁷ 多くのパレスチナ人は単に逃げることもできなかった。⁸ 安全な場所など誰にとってもなかった。⁹ 本裁判所も、避難区域内外のラファの地域に対するイスラエルの極めて残虐で無差別的な攻撃の性質については、報道から承知しているだろう。ソーシャルメディアに投

3 United Nations Children's Fund ('UNICEF'), There is 'nowhere safe to go' for the 600,000 children of Rafah, warns UNICEF (6 May 2024), <https://www.unicef.org/press-releases/there-nowhere-safe-go-600000-children-rafah-warns-unicef>.

4 Al-Haq, Israeli Military Escalates Bombing of Civilian Homes in Rafah Amid Threats of Ground Invasion (2 May 2024),

<https://www.alhaq.org/advocacy/22940.html>; United Nations Office for the Coordination of Humanitarian Affairs ('UNOCHA'), Hostilities in the Gaza Strip and Israel | Flash Update #159 (29 April 2024),

<https://www.ochaopt.org/content/hostilities-gaza-strip-and-israel-flash-update-159>.

5 See, e.g., UN OCHA, Hostilities in the Gaza Strip and Israel | Flash Update #60 (5 December 2023), <https://www.ochaopt.org/content/hostilities-gaza-strip-and-israel-flash-update-60>; UN OCHA, Hostilities in the Gaza Strip and Israel | Flash Update #107 (31 January 2024), <https://www.ochaopt.org/content/hostilities-gaza-strip-and-israel-flash-update-107>.

6 Médecins Sans Frontières ('MSF'), @MSF, Tweet (12:26 pm, 9 April 2024), <https://twitter.com/MSF/status/1777644121382961549>.

7 United Nations News ('UN News'), UN pledges to stand with Gazans in Rafah; Guterres says ceasefire opportunity 'cannot be missed' (6 May 2024),

<https://news.un.org/en/story/2024/05/1149366>; Al Mezan Center for Human Rights ('Al Mezan'), @AlMezanCenter, Tweet (9:34 am, 7 May 2024),

<https://twitter.com/AlMezanCenter/status/1787747925574975972>; Israel Army Radio Galei Tzahal, @GLZRadio, Tweet (11:46 pm, 6 May 2024),

<https://twitter.com/GLZRadio/status/1787599731763372287>.

8 Pauline Ertel, "'Not possible': Palestinians too 'starved' to leave Rafah", Middle East Eye (8 May 2024), <https://www.middleeasteye.net/news/not-possible-palestinians-starved-unable-leave-rafah-gaza>; HelpAge International, Attack on Rafah will have dire consequences for older people (8 May 2024), <https://www.helpage.org/news/attack-on-rafah-will-have-dire-consequences-for-older-people/>.

9 UNICEF, There is 'nowhere safe to go' for the 600,000 children of Rafah, warns UNICEF (6 May 2024), <https://www.unicef.org/press-releases/there-nowhere-safe-go-600000->

稿されたイスラエル兵のビデオには、避難したパレスチナ人がテントを張っている地域を直接狙って発砲する様子が記録されている。¹⁰

10 ラファに残るパレスチナ人のリスクは特に深刻である。パレスチナ人の子どもを含む多くの人々が、すでに死傷している。¹¹ 最近公表された、ガザに派遣されたイスラエル軍兵士の証言によると、彼らは避難地帯を「絶滅地帯」とみなしており、そこに残るすべてのパレスチナ人は正当な標的とみなされ~~し~~ている。¹² イスラエルはまた、標的の選定や「殺害リスト」の作成にAIを多用している。¹³

11 イスラエルによるラファへの攻撃は、パレスチナ人に身体的破壊をもたらす生活条件を故意に課している。ラファ県に残った少数の医療施設の一つであり、ガザ全体でも一部とはいえ機能していた大病院の一つであるアル・ナジャール病院は、もはや機能していない。¹⁴ 他の病院も、それにはガザに残る部分的に機能していて、これまでガザでの毎日の出産のほぼ50%を扱ってき

children-rafah-warns-unicef.

10 Yinon Magal, @YinonMagal, Tweet (7:17 am, 8 May 2024), <https://twitter.com/YinonMagal/status/1788075713720918031>; Sam Doak, @SamDoak5, Tweet (2:31 pm, 8 May 2024), <https://twitter.com/SamDoak5/status/1788184898395676795>.

11 UN OCHA, Hostilities in the Gaza Strip and Israel | Flash update # 163 (8 May 2024), <https://www.ochaopt.org/content/hostilities-gaza-strip-and-israel-flash-update-163>.

12 "Testimony: This is how IDF soldiers shoot anyone who enters the 'extermination areas' in the Gaza Strip", Haaretz (31 March 2024), <https://www.haaretz.co.il/news/politics/2024-03-31/ty-article-magazine/.premium/0000018e-9035-d9a4-a7bf-dc7d839e0000>, translation at "Israel Created 'Kill Zones' in Gaza. Anyone Who Crosses Into Them Is Shot", Haaretz (31 March 2024), <https://www.haaretz.com/israel-news/2024-03-31/ty-article-magazine/.premium/israel-created-kill-zones-in-gaza-anyone-who-crosses-into-them-is-shot/0000018e-946c-d4de-afee-f46da9ee0000>; "Israeli soldier speaks out on war in Gaza", Channel 4 News (23 April 2024), <https://www.youtube.com/watch?v=Aa-VDAjL8vM> [5:05].

13 Yuval Abraham, "'Lavender': The AI machine directing Israel's bombing spree in Gaza", +972 Magazine (3 April 2024), <https://www.972mag.com/lavender-ai-israeli-army-gaza>. See also Yuval Abraham, "'A mass assassination factory': Inside Israel's calculated bombing of Gaza", +972 Magazine (30 November 2023), <https://www.972mag.com/mass-assassination-factory-israel-calculated-bombing-gaza/>.

14 Director-General of the World Health Organization ('WHO'), Tedros Adhanom Ghebreyesus, @DrTedros, Tweet (3:07 pm, 8 May 2024), <https://twitter.com/drtedros/status/1788194015931707403>.

た産科病院の一つを含むが、¹⁵ 深刻な影響を受けている。¹⁶ これは状況が変化したこと、ガザのすでに崩壊した医療システムにとって回復への「引返し可能地点」だったことを表している。この医療システムは過去7か月間にわたってイスラエルによって組織的に破壊されており、¹⁷ 「ラファ侵攻によって引き起こされる死傷者の急増に対処することはできない」だろう。¹⁸

12. イスラエルはラファとケレム・シャローム（カレム・アブ・サレム）の両方の検問所を掌握しており、¹⁹ ガザ全体への人や物資の出入りを完全に直接に管理している。イスラエルは現在両方の検問所を閉鎖し、ガザとイスラエル間のあらゆる方向への人や物の移動を禁止している。²⁰ これにより、ガザの飢餓に苦しむ人々への人道支援物資の主要な輸送ルートが遮断されている。

15 Maggie Fick, “Main maternity hospital in Rafah stops admitting patients (UNFPA statement to Reuters)”, Reuters (8 May 2024), <https://www.reuters.com/world/middle-east/main-maternity-hospital-rafah-stops-admitting-patients-2024-05-08/>.

16 The Glia Project, @Glia_Intl, Tweet (2:29 pm, 7 May 2024), https://twitter.com/Glia_Intl/status/1787821991585616056.

17 UN News, Gaza: ‘Systematic dismantling of healthcare must end’ says WHO (6 April 2024), <https://news.un.org/en/story/2024/04/1148316>; UN OHCHR, UN Human Rights concerned by pattern of Israeli raids on Gaza medical facilities (15 February 2024), <https://www.ohchr.org/en/statements-and-speeches/2024/02/un-human-rights-concerned-pattern-israeli-raids-gaza-medical-facilities>.

18 WHO, Rafah incursion would substantially increase mortality and morbidity and further weaken an already broken health system (3 May 2024), <https://www.emro.who.int/media/news/rafah-incursion-would-substantially-increase-mortality-and-morbidity-and-further-weaken-an-already-broken-health-system.html>.

19 United Nations Web TV (‘UN Web TV’), Geneva Press Briefing: OCHA, UNICEF, OHCHR, WHO, UN WOMEN (7 May 2024), <https://webtv.un.org/en/asset/k1g/k1g9eajpmk> [1:50].

20 UNICEF, Statement by UNICEF Executive Director Catherine Russell on military operations and border closures in Rafah, Gaza (9 May 2024), <https://www.unicef.org/press-releases/statement-unicef-executive-director-catherine-russell-military-operations-and-border>; World Food Program (‘WFP’) Country Director for Palestine, Matthew Hollingworth, @mfjhollingworth, Tweet (3:55 pm, 9 May 2024), <https://twitter.com/mfjhollingworth/status/1788568532470333905>.

²¹イスラエルは人道支援活動や下水処理場、浄水場などの施設を維持するために必要な燃料の搬入を許可しないため、すでに機能不全に陥っている人道支援活動はさらに圧迫されている。²²

13. 国連人道問題調整部 (UN OCHA) は、イスラエルがラファで命じた集団避難を「安全に実施することが不可能」だと述べている。²³ 国連児童基金 (UNICEF) は、避難している推定 60 万人の子ども、その多くは身体障害児、孤児、または家族を伴わない孤立児であることから、避難には「致命的なリスク」があると警告している。避難経路自体も「地雷が仕掛けられていたり、不発弾が散乱している可能性が高い」。²⁴パレスチナ人が「安全なルート」に沿って逃避を試みる際に、イスラエルがパレスチナ人男性を女性と子どもから分離するやり方は、スレブレニツァ[ボスニア・ヘルツェゴビナの街]でのジェノサイドを彷彿とさせる。²⁵

14. いずれにせよ、ラファのパレスチナ人には行く場所がない。2024年5月現在、ガザの約76%の地域がイスラエルの退去命令下にあり²⁶、住宅のおよそ3分の2が損傷または破壊されてい

21 UN Web TV, Geneva Press Briefing: OCHA, UNICEF, OHCHR, WHO, UN WOMEN (7 May 2024), <https://webtv.un.org/en/asset/k1g/k1g9eajpmk> [2:00]; UN Web TV, Andrea De Domenico (OCHA) on the situation in Gaza

-Press Conference (7 May 2024), <https://webtv.un.org/en/asset/k1p/k1pmvwx3cu>.

22 UN News, Uncertainty in Gaza amplified by closure of key border crossings (7 May 2024), <https://news.un.org/en/story/2024/05/1149401>; UN News, Patients in Rafah 'afraid to seek services', WHO reports (7 May 2024), <https://news.un.org/en/story/2024/05/1149451>.

23 UN OCHA, Today's top news: Occupied Palestinian Territory, Yemen, Eastern Africa, Haiti, Myanmar, Ukraine (6 May 2024), <https://www.unocha.org/news/todays-top-news-occupied-palestinian-territory-yemen-eastern-africa-haiti-myanmar-ukraine>

24 UNICEF, There is 'nowhere safe to go' for the 600,000 children of Rafah, warns UNICEF (6 May 2024), <https://www.unicef.org/press-releases/there-nowhere-safe-go-600000-children-rafah-warns-unicef>.

25 Al-Haq, Al Mezan, and the Palestinian Centre for Human Rights ('PCHR'), Open Letter: States Must Urgently Intervene

to Stop a 'Srebrenica' Massacre in Rafah and Enforce a Ceasefire (7 May 2024), <https://pchrgaza.org/en/open-letter-states-must-urgently-intervene-to-stop-a-srebrenica-massacre-in-rafah-and-enforce-a-ceasefire/>; Sean Mathews, "Israel planning ring of checkpoints to prevent men from fleeing Rafah, source says", Middle East Eye(29 April 2024), <https://www.middleeasteye.net/news/exclusive-israel-planning-ring-checkpoints-prevent-men-fleeing-rafah>.

ると推定されている。²⁷ ラファは現在、ガザの「主要な人道支援拠点」であり、極度の困窮状態にあるものの、「100万人以上の大量避難民を受け入れる」²⁸ことができる唯一の地域となっている。²⁹ ラファには緊急の保護が必要である。³⁰

15. イスラエルは、ラファのパレスチナ人に対し、ハン・ユーニス県にあるいわゆる「人道地域」アル・マワシに避難するよう指示した。この地域はすでに、イスラエルによってほとんど「瓦礫と土」に変わり果てており、不発弾が避難民に極めて大きなリスクをもたらしている。³¹ アル・マワシ自体は、居住不可能な砂丘が大部分を占めており³² 「安全も基本的なサービスもな

26 UN OCHA, Hostilities in the Gaza Strip and Israel | Flash Update #162 (6 May 2024), <https://www.ochaopt.org/content/hostilities-gaza-strip-and-israel-flash-update-162>.

27 United Nations Office of the High Commissioner for Human Rights ('UN OHCHR'), Gaza: UN experts deplore use of purported AI to commit 'domicide' in Gaza, call for reparative approach to rebuilding (15 April 2024), <https://www.ohchr.org/en/press-releases/2024/04/gaza-un-experts-deplore-use-purported-ai-commit-domicide-gaza-call>.

28 UN OHCHR, Israel/Occupied Palestinian Territory: Rafah threat is inhumane, says UN Human Rights Chief (6 May 2024), <https://www.ohchr.org/en/statements-and-speeches/2024/05/israeloccupied-palestinian-territory-rafah-threat-inhumane-says-un>. See also UN Geneva, UN Geneva Press Briefing (3 May 2024), <https://www.ungeneva.org/en/news-media/press-briefing/2024/05/un-geneva-press-briefing>.

29 UN OCHA, Secretary-General's press encounter on Gaza (30 April 2024), <https://www.ochaopt.org/content/secretary-generals-press-encounter-gaza-0>.

30 "'They fear what's coming': How Israel's Rafah escalation is affecting civilians and the aid response (Interview with UNRWA's Director of Planning, Sam Rose)", The New Humanitarian (8 May 2024), <https://www.thenewhumanitarian.org/interview/2024/05/08/israel-rafah-escalation-civilian-aid-response>.

31 UN News, Global Perspective Human Stories, UN pledges to stand with Gazans in Rafah; Guterres says ceasefire opportunity 'cannot be missed' (6 May 2024), <https://news.un.org/en/story/2024/05/1149366>; UN OCHA, Khan Younis following the withdrawal of Israeli troops (11 April 2024), <https://www.ochaopt.org/content/khan-younis-following-withdrawal-israeli-troops>; Director-General of the WHO, Tedros Adhanom Ghebreyesus, @DrTedros, Tweet (10:28 pm, 11 April 2024), <https://twitter.com/DrTedros/status/1778520394716377489>.

32 United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees ('UNRWA'), @UNRWA, Tweet (11:54 am, 8 May 2024), <https://twitter.com/unrwa/status/1788160494198464612>; Mercy Corps, Catastrophe Imminent for 1.5 Million Gazans as Rafah Evacuation Orders

く」³³、「虫に媒介される病気が蔓延し、人々はテントや戸外で密集して暮らしている」。³⁴このキャンプはイスラエルによって繰り返し空爆されており³⁵、そこに避難していたパレスチナ人の子どもたちが食料を探しに出て頭を撃たれる事件も起きている。³⁶

16. 現在の状況と、ラファに対するイスラエルの軍事攻撃がガザのパレスチナ人の集団としての生存そのものに及ぼすリスクは、本裁判所がラファに対する軍事攻撃の脅威に関する以前の決定を下した2024年2月12日に存在していた深刻な状況が単に悪化したと見られるものではない。³⁷ ラファを攻撃することで、イスラエルはガザの「最後の避難所」³⁸を攻撃し、イスラエルによってまだ実質的に破壊されていない唯一の地域を攻撃することになる。ラファが破壊されれば、ガザ自体の破壊も完了する。

Begin (6 May 2024), <https://europe.mercycorps.org/en-gb/press-room/releases/rafah-evacuation-order>.

33 UN OCHA, Today's top news: Occupied Palestinian Territory, Yemen, Eastern Africa, Haiti, Myanmar, Ukraine (6 May 2024), <https://www.unocha.org/news/todays-top-news-occupied-palestinian-territory-yemen-eastern-africa-haiti-myanmar-ukraine>.

34 Mercy Corps, Catastrophe Imminent for 1.5 Million Gazans as Rafah Evacuation Orders Begin (6 May 2024), <https://europe.mercycorps.org/en-gb/press-room/releases/rafah-evacuation-order>.

35 Forensic Architecture, Humanitarian Violence: Israel's Abuse of Preventative Measures in its 2023-2024 Genocidal Military Campaign in the Occupied Gaza Strip (7 March 2024), https://content.forensic-architecture.org/wp-content/uploads/2024/03/Humanitarian-Violence_Report_FA.pdf, pp. 57-64.

36 UNICEF, When a Nightmare becomes a Reality (7 May 2024), <https://www.unicef.org.uk/press-releases/when-a-nightmare-becomes-the-reality/>.

37 South Africa v. Israel, Press Release: Decision of the Court on South Africa's Request for Additional Provisional Measures of 16 February 2024, <https://www.icj-cij.org/sites/default/files/case-related/192/192-20240216-pre-01-00-en.pdf>, p. 1.

38 Save the Children, Save the Children warns of deadly consequences for children following new relocation orders for families in Rafah (6 May 2024), <https://www.savethechildren.org.uk/news/media-centre/press-releases/save-the-children-warns-of-deadly-consequences-for-children-foll>; Norwegian Refugee Council, Rafah: An Israeli military offensive will lead to mass atrocities (6 May 2024), <https://www.nrc.no/news/2024/may/rafah-an-israeli-military-offensive-will-lead-to-mass-atrocities/>; "Why is Israel forcing the evacuation of part of Rafah, Gaza's last refuge?", Al Jazeera (6 May 2024), <https://www.aljazeera.com/news/2024/5/6/why-is-israel-forcing-the-evacuation-of-part-of-rafah-gazas-last-refuge>.

17. ガザ全域でイスラエル軍による残虐行為の新たな証拠が次々と明らかになり、イスラエル軍の侵攻によりラファの住民や病院が直面している極めて高いリスクが浮き彫りになっている。国連の専門家たちが「ガザ地区で最近発掘された集団墓地によって明らかになった恐るべき詳細」と表現するものも含まれている。ナセル病院とアル・シファ病院で、女性や子どもを含む390体以上の遺体が発見されており、その多くは拷問や手続きを無視した処刑の跡があり、一部に人々が生き埋めにされた可能性のあることが報じられている。³⁹ 国際的な監視団、事実調査団、国際報道陣のガザ入りを阻止することで、イスラエルはこうした証拠の有効な収集と保全を妨げている。⁴⁰ このような証拠がなければ、イスラエルによるジェノサイドをはじめとする数々の犯罪や、極めて深刻な国際法違反は、罰せられることがないばかりか、記録もされず、認知もされないままになりかねない。

18. イスラエルは、ガザ地区の人々にとって唯一最後の避難所であるラファに対して残忍な軍事攻撃を行い、同時に人道支援物資の封鎖も実施している。⁴¹ このような状況の中、世界保健機関（WHO）事務局長の言葉にもあるように、イスラエル軍によるラファへの侵攻は「人道的必要性の視点において危機をかつてないほどの深淵へと落下させる。人類全体のために、緊急に停戦が必要である」。⁴² ジェノサイド条約のさらなる違反を緊急に防止し、イスラエルが依然として無視し違反を続けているこの事件に関する国際司法裁判所の以前の命令の実施を緊急に確保する必要がある。ガザ全域における軍事作戦の即時停止の必要性をこれ以上明白に示すものはなく、各国政府、国連事務総長、国際機関によっても繰り返し確認されている。

19. イスラエルは軍事攻撃と軍事作戦によってガザ地区のパレスチナ人たちを殺害しており、さらにイスラエルは彼らを飢餓に追い込み、人道支援や生活必需品の供給を意図的に拒否している。生き延びた人々も今は死の瀬戸際に立たされており、彼らの生存を確保するために本裁判所による命令が必要である。

39 UN OHCHR, Onslaught of violence against women and children in Gaza unacceptable: UN experts (6 May 2024), <https://www.ohchr.org/en/press-releases/2024/05/onslaught-violence-against-women-and-children-gaza-unacceptable-un-experts>.

40 See, e.g., UN Web TV, Geneva Press Briefing: OCHA, UNICEF, OHCHR, WHO, UN WOMEN (7 May 2024), <https://webtv.un.org/en/asset/k1g/k1g9eajpmk> [42:30 - 48:30].

41 Director-General of the WHO, Tedros Adhanom Ghebreyesus, @DrTedros, Tweet (9:34 pm, 30 April 2024), <https://twitter.com/DrTedros/status/1785392276409028998>.

42 Director-General of the WHO, Tedros Adhanom Ghebreyesus, @DrTedros, Tweet (6:23 pm, 6 May 2024), <https://twitter.com/DrTedros/status/1787518675836195224>.

IV. 国際司法裁判所決定に対する仮保全措置の追加/変更

の要請

20. 南アフリカは本裁判所に対して緊急に、裁判所規程第 41 条および裁判所規則第 73 条、第 74 条、第 75 条、および/または第 76 条に基づき、状況の変化および/または新たな事実を考慮し、仮保全措置の追加または修正の必要性において本裁判所がその権限を行使することを謹んで要請する。

21. 南アフリカは、イスラエルによるジェノサイド条約および本裁判所の命令に対する継続的な違反の結果として、ガザ地区、特にラファでパレスチナ人が直面している絶望的な状況を考慮すると、これは極めて緊急かつ必要不可欠であると主張する。

22. イスラエルの行為は、本裁判所および国際法を侮辱するものである。イスラエルは本裁判所がこれまでに提示した仮保全措置を無視し違反している。遵守に代わってイスラエルは、全面的な軍事攻撃を通じて人道上の惨禍を悪化させる道を選択した。

23. ガザ地区のパレスチナ人に対する猛攻撃の性格は、その集団をジェノサイド的に破壊することを目的としているとしか説明できないものである。ジェノサイド条約違反の継続的かつさらなる意図的な実行という現実的かつ差し迫ったリスクに加えて、それらの違反の証拠が破壊され、責任者を司法に委ねる可能性が事実上失われるというリスクもある。

24. 事態の緊急性を考慮し、南アフリカは、2024 年 5 月 17 日までの 1 週間で本裁判所が迅速に判断を下しうるのであれば、本裁判所が聴聞を行わずに本件要請を検討することを求めるものである。しかし本裁判所が聴聞なく命令を求める南アフリカの要求に応じられないと判断する場合、本裁判所が裁判所規則の第 74 条(1)、(2)、(3)に従い、2024 年 5 月 17 日またはそれ以前に、南アフリカの要求に関する聴聞日程を早急に設定するよう、謹んで要請する。

25. 具体的には、南アフリカは本裁判所に対し、以下の仮保全措置を提示すように求める。

1. イスラエル国はただちに撤退し、ラファ県における軍事攻撃を中止しなければならない。

2. イスラエル国は、ガザ地区の人道支援や援助に従事する国連やその他の関係者によるガザ地区への円滑な立ち入りを確保し、促進するためにのあらゆる効果的な措置をただちに講じなければならない。また、事実調査団、国際的に権限を付与された機関や関係者、調査員、ジャーナリストによるガザ地区の状況の評価・記録・証拠保全および保持を可能にするために、あらゆる効果的な措置をただちに講じなければならない。さらに自国の軍がそのような立ち入り・支援・保全・保持を妨げる一切の行為を行わないようにする措置を講じなければならない。

3. イスラエル国は本裁判所に対し、(a)本命令日から1週間以内に、これらの仮保全措置を履行するためにとられたすべての措置について公開報告を提出しなければならない。また、(b)本命令日から1か月以内に、本裁判所がすでに提示しているすべての仮保全措置についてその履行のためにとられたあらゆる措置について、公開報告を提出しなければならない。

26. 南アフリカは、2024年1月26日と3月28日に本裁判所が提示した仮保全措置命令について、それらを再確認しイスラエルによる即時の履行を本裁判所が要求することも要請している。特に、南アフリカは、2024年1月26日付で命令された仮保全措置の第(4)項および2024年3月28日付で命令された仮保全措置第(2)項(a)号および(b)号のいずれもがラファおよびケレム・シャローム(カレム・アブ・サレム)の両検問所へ適用されることを、本裁判所が緊急に再確認するように要請している。すなわち、これら仮保全措置では、これら2つの検問所の管理をイスラエルは直ちに放棄すること、および、(i)医療従事者、国連およびその他の人道支援要員、医療避難者の入出域の妨害を停止すること、ならびに緊急に必要とされる人道支援物資の搬入妨害を停止すること、さらに、(ii)ガザ地区のパレスチナ人が直面している生活環境の悪化に対処し彼らの生存を維持するため、必要な物品やサービスの提供を妨げるあらゆる障害を直ちに撤廃することが、すでに命令されている。南アフリカは、国際司法裁判所の仮保全措置を効果的に実施するための必要条件として、ガザにおける恒久的な停戦が必要であるという見解を堅持している。

27. さらに重要な点として、南アフリカは、本裁判所がその要求について検討する期間において裁判長が裁判所規則第74条(4)に基づく権限を行使し、イスラエルに対し、南アフリカの要請に基づいて本裁判所が追加的および/または修正的仮保全措置を命令するであろう時点において命令が適切な効果を、すなわちラファに対するイスラエルの軍事攻撃の即時停止と同地域からの撤退、ならびに国連およびその他の人道支援組織との全面的な協力による人道支援および医療・その他の避難の即時提供を可能とするべき行動を本件要請による命令が下されるまでの間とるように求めることを要請する。

28. 本裁判所がすでに提示した仮保全措置に関してイスラエルによる不履行が継続している現状を鑑み、南アフリカは、裁判長がその命令を発令する際に、命令の「完全な効力」⁴³を発揮するために必要と考える条件を含め、命令を明確化し、確認することを要請する。

V. 追加的/修正的な仮保全措置の提示条件

29. 本裁判所はジェノサイド条約第9条に基づいて一応の[一見して明白な]管轄権を有しており、ジェノサイド条約の解釈、申立て、または履行に関する紛争の存在と、南アフリカに「ジェノサイドの防止、抑止、処罰を確保するという共通の利益」を有するジェノサイド条約の締約国として適格性があることをすでに決定している。⁴⁴ また、本裁判所は、「現在、当裁判所に提出された状況」は、「南アフリカが主張するところの可能性のある権利に対する回復不可能な損害」のリスクが引き続き存在し、さらに拡大する可能性があることを繰り返し指摘してきた。その権利とは、「条約第3条に規定されているジェノサイド行為および関連の禁止行為から保護されるパレスチナ人の権利」をいう。⁴⁵

30. 上記のとおりガザ地区の状況の変化および/またはラファにおける新たな事実からは、仮保全措置の追加または修正の必要性が明らかである。また、イスラエルがラファとケレム・シャローム(カレム・アブ・サレム)の両検問所を閉鎖したことからガザ全域で人命救助のための人道支援、基本的なサービス、医療支援の提供が著しく妨げられているため、集団としてガザ地区にいるパレスチナの人々の生存を確保する必要性、また彼らをさらなる危害、飢餓、疾病、死から保護する必要性は緊急かつ切迫している。

31. 本裁判所による度重なる命令にもかかわらず、イスラエルはその行動を変えていない。ラファを侵略するなど、ジェノサイドを目的とした行動に拍車をかけており、そのジェノサイドの意図と行動はさらに強まっている。イスラエル国家安全保障閣僚委員会(「安保閣議」)および戦時内閣のメンバーは、ジェノサイド的レトリックを続けている。例えば、

43 South Africa v. Israel, Order of 28 March 2024, Declaration of President Salam, p. 2, para. 11.

44 South Africa v. Israel, Provisional Measures, Order of 26 January 2024, p. 12, paras. 31, 33. See also South Africa v. Israel, Order of 28 March 2024, p. 7, para. 24.

45 South Africa v. Israel, Order of 28 March, p. 7, paras. 25-26, p. 10, para. 40; South Africa v. Israel, Order of 26 January 2024, p. 18, para. 54, p. 22, para. 74.

-- **イスラエル首相**、ベンヤミン・ネタニヤフは戦時内閣と安保閣議の両方に所属しており、イスラエルの戦争の目的について、「**ガザが二度とイスラエルにとって脅威とならないことを確実にする**」ことだと述べている（強調は引用者による）。⁴⁶ 彼は、イスラエルの目的が「完全な勝利を達成すること」だと述べており、⁴⁷ さらに、「私たちを止めることのできる力は、この世界には存在しない」と強調している。⁴⁸

-- **イスラエル国防大臣**、ヨアフ・ガラントは戦争内閣と安保閣議の両方に属しており、イスラエルが「居住区を次々と**破壊している**」⁴⁹こと、そして「ガザのあらゆる場所に到達する」⁵⁰ことを明らかにしている。

・ **イスラエル財務大臣**：ベザレル・スモトリッチは安保閣議に属し、「中途半端な措置はない。ラファ、デイル・アル・バラ、ヌセイラットは**完全破壊だ**。『**汝、天（あめ）の下（もと）からアマレクの記憶を消し去るべし**』——天の下にはそのような場所はない」と主張している。⁵¹

46 Israel Prime Minister's Office, PM Netanyahu at the IDF Induction Base at Tel Hashomer, met with IDF recruits slated to

be fighters at crossings and field observers in the various sectors (9 April 2024), <https://www.gov.il/en/departments/news/event-idf090424> (emphasis added); Israel Ministry of Foreign Affairs, Statement by Prime Minister Benjamin Netanyahu (30 April 2024), <https://www.gov.il/en/pages/statement-by-pm-netanyahu-30-apr-2024>.

47 Israel Prime Minister's Office, PM Netanyahu attended a reading of the Book of Esther with commanders and soldiers from the various crossings, from the Military Police Erez Battalion (25 March 2024), <https://www.gov.il/en/departments/news/event-purim240324>.

48 Israel Prime Minister's Office, PM Netanyahu at the IDF Induction Base at Tel Hashomer, met with IDF recruits slated to be fighters at crossings and field observers in the various sectors (9 April 2024), <https://www.gov.il/en/departments/news/event-idf090424>.

49 "Gallant: 'We will not end this war without eliminating Hamas'", HM News (3 March 2024), <https://hm-news.co.il/451577/>.

50 "Action In Rafah Soon? Galant In Gaza: 'We Reach Everywhere'", Now 14 (13 March 2024), <https://www.now14.co.il/לה-פּיח-ברוקב-פּיח/>.

51 "Israel's Far-right Minister Smotrich Calls for 'No Half Measures' in the 'Total Annihilation' of Gaza", Haaretz (30 April 2024), <https://www.haaretz.com/israel-news/2024-04-30/ty-article/.premium/smotrich-calls-for-no-half-measures-in-the-total-annihilation-of-gaza/0000018f-2f4c-d9c3-abc-f7f7d2546000>.

32. 2024年5月3日にイスラエルのテレビで放送されたインタビューで、リクード党（イスラエル首相の政党）の国際部副代表は次のように述べた。「私は、昨日ラファを侵略する必要があったと思う。突入して彼らを捕まえるためだ。無関係(の民間人)などはない。[我々は]突入し、殺し、殺し、殺し続けなければならない...彼らに殺される前に、彼らを殺す必要がある」。⁵² 2024年5月7日にはラファへの地上侵攻の準備をしていたイスラエル兵が「ラファをつぶせ」と繰り返し唱和する様子が撮影されている。⁵³ これらは2023年10月12日にイスラエル大統領が表明し、本裁判所も2024年1月の命令に引用した見解⁵⁴、すなわち、ガザには罪のない民間人や「無関係の」民間人はいないという見解が広く浸透していることを示しており、⁵⁵ また、ガザへの人道支援を制限せよとの主張（上級軍司令官によるものを含む）も広がっている。⁵⁶

52 "Ofira and Levison", Channel 12 (3 May 2024), https://www.mako.co.il/mako-vod-keshet/ofira_levinson-2024/VOD-3cc2a2319283f81027.htm, archived at B.M., @ireallyhateyou, Tweet (4:50 pm, 6 May 2024), <https://twitter.com/ireallyhateyou/status/1787495113578491967>.

53 Clash Report, @clashreport (1:35pm, 7 May 2024), <https://twitter.com/clashreport/status/1787808379701743752>; Hamivrakom, @mivrakom, Telegram Post (6 May 2024), <https://t.me/mivrakom/171438>.

54 South Africa v. Israel, Order of 26 January 2024, p. 17, para. 52.

55 See, e.g., Minister of Finance (Security Cabinet member), Bezalel Smotrich at GLZ, @GLZRadio, Tweet (8:49 am, 15 April 2024), <https://twitter.com/GLZRadio/status/1779764062433284213>, translation at B.M., @ireallyhateyou, Tweet (12:37 pm, 21 April 2024), <https://twitter.com/ireallyhateyou/status/1781995666593456397>; Minister of Agricultural and Rural Development (Security Cabinet member), Avi Dichter, @avidichter, Tweet (6:20 am, 8 April 2024), <https://twitter.com/avidichter/status/1777189787348177000>; Minister of Economy and Industry, Nir Barkat at "Israeli minister calls strike on aid workers 'a mistake' and 'part of war'", MSNBC (4 April 2024), <https://www.msnbc.com/morning-joe/watch/israeli-minister-calls-strike-on-aid-workers-a-mistake-and-part-of-war-208304709616> [15:00-19:00]. See, e.g., "Seven with Ayala Hasson", Kan News (13 February 2024), <https://www.kan.org.il/content/kan/kan-actual/p-11039/703794/>. [36:30]-[37:30]. Subtitles at Middle East Eye, @MiddleEastEye, Tweet (6:29 am, 15 February 2024), <https://twitter.com/MiddleEastEye/status/1758000584135962846>; "Emily and the Professor - Yuval Elbasha and Emily Amrusi", Kan Reshet Bet (1 March 2023), <https://www.kan.org.il/player?itemId=714031&playerType=Radio> [12:30], translation at B.M., @ireallyhatyou, Tweet (3:47 am, 5 March 2024), <https://twitter.com/ireallyhateyou/status/1764845142802940216>.

33. 南アフリカは、本裁判所が「イスラエル国はジェノサイド条約および（中略）命令に基づく義務の完全遵守に拘束される」と繰り返すに留まらず、それ以上の措置を講じる必要があると思料する。⁵⁷ 圧倒的な証拠が示すように、イスラエルがラファやガザの他の地域で軍事作戦を展開する方法そのものがジェノサイドである。これを中止させる命令が必要である。

結論

56 See, e.g., Commanders and Reserve Fighters Forum, The Officer's letter: continue until victory (22 January 2024), <https://hamefakdim-bemilum.org/צײַנים-מתכבב/>; Minister without portfolio (War Cabinet and Security Cabinet member) Benny Gantz and Minister without portfolio (Security Cabinet member, War Cabinet observer) Gadi Eisenkot at "The surprising proposal of Gantz and Eisenkot: to limit the humanitarian aid that enters the Gaza Strip", Mako (31 January 2024), https://www.mako.co.il/news-military/2024_q1/Article-b29cf0b90806d81026.htm; Minister of Finance (Security Cabinet member) Bezalel Smotrich at Bezalel Smotrich, @bezalelsm, Tweet (6:35 pm, 6 February 2024), <https://twitter.com/bezalelsm/status/1754921677253742973>; Minister of National Security (Security Cabinet member) Itamar Ben-Gvir at Itamar Ben-Gvir, @itamarbengvir, Tweet (2:37 pm, 29 February 2024), <https://twitter.com/itamarbengvir/status/1763196768458604583>; Minister of Heritage, Amichay Eliyahu at "Minister Amichai Eliyahu: 'We see how the conception put us in a coma'", Channel 14 (30 January 2024), <https://www.youtube.com/watch?v=XFqe43jFJR8>; Minister for Social Equality and Advancement of the Status of Women, May Golan at May Golan, @GolanMay, Tweet (6:33 pm, 20 March 2024), <https://twitter.com/GolanMay/status/1770504012523045031>; MK Limor Son Har-Melech at Limor Son Har-Melech, @limor_sonhrmelh, Tweet (1:26 pm, January 28, 2024), https://twitter.com/limor_sonhrmelh/status/1751597625407569991; MK Revital Gottlieb at Revital Gottlieb, @TallyGotliv, Tweet (3:37 pm, 5 March 2024), <https://twitter.com/TallyGotliv/status/1765021428997390641>; Revital Gottlieb, @TallyGotliv, Tweet (8:11 pm, 7 March 2024), <https://twitter.com/TallyGotliv/status/1765817663786299444>; See also South Africa v. Israel, Application of 29 December 2023, <https://www.icj-cij.org/sites/default/files/case-related/192/192-20231228-app-01-00-en.pdf>, pp. 60-62, paras. 101-102; Israel Ministry of Foreign Affairs, Statement by PM Netanyahu (18 October 2023), <https://www.gov.il/en/departments/news/pm-netanyahu-statement-18-oct-2023>.

57 South Africa v. Israel, Decision of the Court on South Africa's request for additional provisional measures of 16 February 2024, <https://www.icj-cij.org/sites/default/files/case-related/192/192-20240216-pre-01-00->

34. 2024年5月7日に国連事務総長が述べたように、「パレスチナとイスラエルの人々、そしてこの地域全体の運命にとって、今が正念場である」。⁵⁸ この瞬間、南アフリカは、この手続きにおいてさらなる仮保全措置および/または修正された仮保全措置を提示し、本裁判所がすでに命じた仮保全措置を明確にするよう、本裁判所に対して敬意とともに要請する。ラファのパレスチナ人男性、女性、子どもたちが直面している状況が深刻であり、そしてパレスチナの国民、人種、民族集団の一員であるガザ地区のパレスチナの人々が直面している生存の危機は、本裁判所によるさらなる対応を必要としている。UNICEFの報道官は、「私たちは何度も何度も訴え、懇願してきました。もう一度訴えます。ラファの子どもたちのために。必要なのは停戦です。今すぐに」⁵⁹と述べた。

2024年5月10日ハーグにて

en.pdf, p. 1.

58 UN Secretary General, Secretary-General's remarks to the press on the Middle East (7 May 2024), <https://www.un.org/sg/en/content/sg/speeches/2024-05-07/secretary-generals-remarks-the-press-the-middle-east>.

59 UNICEF, When a nightmare becomes the reality (7 May 2024), <https://www.unicef.org/press-releases/when-nightmare-becomes-reality>. See also Philippe Lazzarini, @UNLazzarini, Tweet (12:15 pm, 6 May 2024), <https://twitter.com/UNLazzarini/status/1787425918769594828>; UN Women, Intensified military operations will bring increased death and despair for Rafah's 700,000 women and girls (6 May 2024), <https://www.unwomen.org/en/news-stories/press-release/2024/05/intensified-military-operations-will-bring-increased-death-and-despair-for-rafahs-700000-women-and-girls>.